

レセプトオンライン請求義務化撤回訴訟 “原告”としてご参加ください

協会は医科協会と共同して、オンライン請求義務化撤回運動の一つとして大阪地裁に提訴する。伊津進弘理事長が、大阪の歯科保険医にむけて原告団への参加を呼びかける(編集部)。



2006年4月の厚生労働省令により、2011年4月からレセプトオンライン請求が完全義務化されることとしていまます。完全義務化は、長年にわたり地域医療をまもりに貢献してきた医療機関を「閉院」に追い込み、地域の医療崩壊を招きます。大阪府歯科保険医協会が昨年実施したアンケートでは、60代以上の40%が対応できない、38%が対応できるかどうか分からないと答えています。大阪医科協会の手書き医療機関へのアンケートでは57%が閉院を考えていると答えています。

てきました。今年1月には神奈川県保険医協会がオンライン請求義務化を省令で押しつけることは無効だとして、横浜地裁に提訴しました。大阪でも義務化撤回の運動の一つとして、横浜訴訟とも連携して大阪地裁に提訴することにしました。

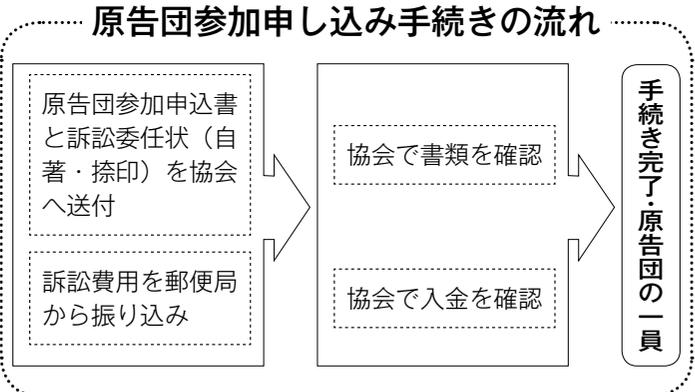
この裁判は、オンライン請求の義務化を規定した厚生労働省の省令に違反する義務が存在しないことを確認する訴訟で、オンライン請求に対応できる医療機関も含めて、オンライン請求義務化が持つ様々な問題に不満や危機感をもつ保険医であれば、どなたでも原告になることができます。

裁判費用は、訴訟が「当事者訴訟」の形態をとるため、原告一人ひとりに「訴えの提起」のための収入印紙代がかかります。大変恐縮ですが、印紙代は原告団にご参加いただいた先生にご負担をお願いいたします。それ以外の費用(弁護士費用など)は歯科協会と医科協会が負担します。

4月11日(土)午後3時~5時、M&Dホールで原告団結成総会を開きます。原告団に参加する先生は、原告団参加申込書(2面)をファックスでお送りください。

【原告募集要領】

- 応募資格 オンライ請求義務化が持つ様々な問題に不満や危機感を持つ歯科保険医 実質的当事者訴訟(行政事件訴訟法第4条を根拠)
- 裁判所 大阪地方裁判所
- 請求趣旨 原告らが保険医療機関として療養の給付の費用を請求するについて、電子情報処理組織(オンライン)を用いた費用の請求を行う義務の無いことを確認する
- 費用負担 1万3千円。「訴えの提起」のための収入印紙代等(「訴えの提起」とは訴状を管轄の裁判所に提起して訴えること)
- 申込方法 ①原告団参加申込書の協会への送付 ②訴訟委任状を協会へ送付 ③訴訟費用を郵便局から振り込み
——以上で手続きが完了
- 募集期限 4月15日(第1次締め切り)



大阪府 4 医療費助成 現行維持へ
協会・府民の運動が実を結ぶ

3月24日に閉会した大阪府2月定例議会で、福祉医療費助成の自己負担増や府庁のWTC移転案が否決された。(関連5面)

大阪府議会は3月24日未明の本会議で、2009年度予算案を可決した。府民から大きな反対の声が上がっていた福祉医療費助成の患者一部負担増は、自民党内からも反対の声が上がり、現行制度を維持する形で約4億8000万円増額する

修正が行われた。府の福祉医療費助成制度については、大阪府が1月に示した「福祉医療費助成制度の見直しについて」の府としての考え方は、今年11月の実施をめどに、入通院とも1回500円(月2回月

額上限2500円)の窓口負担を、通院は1回800円に、入院は月額上限の2500円負担とする案を示していた。これに対して、協会も取り組んだ反対署名には100万筆を超える府民の声が寄せられ、9月府議会では助成制度の維持を趣旨とする意見書が全会派一致で採択された。しかし橋下知事は助成改

悪の姿勢を崩しておらず、今後も制度守れの声を広げる必要がある。同じく24日未明に府議会は、大阪府庁の大阪ワールドトレードセンタービルディング(WTC)への移転案を大差で否決した。

採決するには出席議員の「3分の2」である75票の賛成が必要だったが、投票の結果は賛成46に対し反対が65票、賛成は半数にもおよばなかった。04年に成立した特定

府4医療費助成 現行制度の維持決定!!

署名へのご協力ありがとうございました。

2月府議会で大府府福祉医療費助成の09年度中の現行制度維持が決定しました。みなさんから協力いただいた約3万筆の署名が制度維持の大きな力となりました。私たちは、今後も医療費助成制度の維持・拡充を求めてがんばります。

院長

今号に同封しているポスター

3月度生涯研修講座 咬合状態判定法など解説

両側乳犬歯間幅径を用いて判定



健全な歯列獲得のポイントを解説する親里氏=3月15日、M&Dホール

合誘導」をテーマに3月度生涯研修講座をM&Dホールで開き、121人が参加した。講師は親里嘉健氏(西宮市開業)が務めた。

親里氏は、咬合誘導を行うにあたって必要とされる咬合状態の確認と判定法について解説された。

判定にあたっては両側乳犬歯間幅径を用いて歯列弓の状態を、またオーバージェットとオーバーバイトを基準として咬合型の判定を行うことができることが示された。

今回は咬合誘導をするに当たって、装置を用いた方法ではなく、前記の方法で判定された咬合状態に合わせて注意深い経過観察と最小限の侵襲によって咬合状態の改善が可能であることを解説された。

その他に健全な歯列を獲得するために注意すべきポイントとして、癒合歯、正中離開、早期喪失、白濁等について数多くの写真を用いて解説された。また、親里氏は幼い子供であっても、その時々に応じてできる限り障害を取り除く努力が大切であると強調した。

講演終了後も多くの会員が質問のために講師の周りに集まり、その一つひとつに丁寧に答えている姿が印象的だった。(住吉区・早田寿夫)

未入会の先生を ご紹介ください

紹介キャンペーンを実施

紹介者には生涯研1回無料券を2枚進呈します。詳細は、次号に同封するチラシをご覧ください(実施期間・09年4月1日~6月末日)

歯界

サッカーのJリーグが発足した時、プロ野球を背負う幹部達は深刻な表情をしていた。プロスポーツ産業のシエラを削られる不安の為である。

野球関係者の危惧通り将来のサポーターになるだろうサッカー少年は増え、将来の野球ファンの伸び悩みを予測させた。その後、プロ球団の再編成や新規参入などの変遷を経つつ、野球関係者の巻き返しが功を奏したのか、プロ野球の隆盛は続いている。

スター選手に巨額の年棒を査定し支払う社長達経営陣は、自分の方が資相に見えて鬱になりそうだが、アメリカのAIGの経営陣のように政府の財政援助を受けつつ高価ポナナスを手酌する凄腕連中もいる。

産業の主役が一次生産から流通サービス、さらに金融保険証券へとシフトしていく構図の中で、医療福祉を置き去りにして新しく成長しつつあるエンタメに競合できる分野は、今のところ法の網をかいくぐる半犯罪業くらいしか見えてこない。